

◇発掘調査報告書

No.	書籍名	内容紹介	発行元	発行年	サイズ	頁数	重量 (g)	厚さ (cm)	書籍代 (円)	送料 (円)
1	元屋敷窯跡範囲確認調査概報	岐阜県土岐市泉町久尻に所在する国指定史跡元屋敷陶器窯跡(連房式登窯)の範囲確認調査概報。発掘調査は平成5～6年度。	土岐市教育委員会/土岐市埋蔵文化財センター	1995	A4	104	420	0.8	1500	300
2	柿野1号窯跡発掘調査報告書	岐阜県土岐市鶴里町柿野に所在する柿野1号窯跡(大窯)の発掘調査報告書。発掘調査は昭和60年度。	土岐市教育委員会/土岐市埋蔵文化財センター	1997	B5	56	170	0.5	500	215
3	八幡窯跡発掘調査報告書	岐阜県土岐市泉町久尻に所在する八幡窯跡(連房式登窯)の発掘調査報告書。発掘調査は平成11年度。	土岐市教育委員会/土岐市埋蔵文化財センター	2000	A4	96	430	1.0	1500	300
4	元屋敷陶器窯跡発掘調査報告書(本文・図版/2冊組)	岐阜県土岐市泉町久尻に所在する国指定史跡元屋敷陶器窯跡の発掘調査報告書。発掘調査は平成5～10年度。	土岐市教育委員会/土岐市埋蔵文化財センター	2002	A4	709	2620	4.4	7000	610
5	妻木城 一妻木城跡・土屋敷跡発掘調査報告書一	岐阜県土岐市妻木町に所在する妻木城跡および妻木城土屋敷跡の発掘調査報告書。発掘調査は平成9～13年度。	土岐市教育委員会/土岐市埋蔵文化財センター	2002	A4	207	950	1.6	3000	350
6	窯洞1号窯跡発掘調査報告書	岐阜県土岐市下石町に所在する窯洞1号窯跡(窯窯)の発掘調査報告書。発掘調査は昭和61年度。	土岐市教育委員会	2003	A4	59	290	0.6	1000	300
7	下石西山窯跡発掘調査報告書	岐阜県土岐市下石町に所在する下石西山窯跡(窯窯)の発掘調査報告書。発掘調査は平成12年度。	土岐市教育委員会/土岐市埋蔵文化財センター	2004	A4	293	1100	1.5	3000	360

◇特別展図録

No.	書籍名	内容紹介	発行元	発行年	サイズ	頁数	重量 (g)	厚さ (cm)	書籍代 (円)	送料 (円)
8	市制40周年記念/特別展図録 富岡鉄斎展	土岐市制40周年記念にあたり、鉄斎芸術の良き理解者であり、その作品蒐集で著名である宝塚市清荒神清澄寺の所蔵品の中から名品を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	1995	25×25cm	92	530	0.8	1500	350
9	市制40周年記念/特別展図録 荒川豊蔵展	土岐市制40周年記念にあたり、豊蔵氏と親交があり、その作品蒐集に力を注いでこられた宝塚市清荒神清澄寺の所蔵品の中から名品を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	1995	25×25cm	70	420	0.7	1500	300
10	第8回土岐市織部の日/特別展図録 堺衆のやきもの 一堺環濠都市遺跡出土の桃山陶磁一	京都・大阪名に並び称される大都市であり、外国貿易の拠点として繁栄した堺環濠都市をとりあげ、そこから発掘された桃山陶磁を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	1996	A4	72	450	0.7	1500	300
11	第10回土岐市織部の日/特別展図録 城下町のやきもの 一清洲城・名古屋城一	歴史的に壮大であった織田信長の本拠地・清洲城、徳川家康が築いた名城・名古屋城は、美濃に最も近い大消費地。当時の繁栄を清洲城下町と名古屋三の丸出土のやきもので紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	1998	A4	70	450	0.8	1500	300
12	第12回土岐市織部の日/特別展図録 豊臣期のやきもの 一大阪城出土の桃山陶磁一	美濃桃山陶の生産と流通をテーマに、消費地から出土する桃山陶器の様そくに注目し、豪華絢爛の桃山時代の豊臣期のやきものを大阪城跡からの出土品で紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2000	A4	69	430	0.7	1500	300
13	第13回土岐市織部の日/特別展図録 三条界隈のやきもの屋	美濃桃山陶の生産と流通の解明をテーマに消費地から出土する桃山陶器に着目。大量の桃山陶器の8割を美濃の製品が占めていたという、京都三条界隈から出土したやきものを紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2001	A4	60	390	0.6	1500	300
14	第14回土岐市織部の日/特別展図録 美濃桃山陶 意匠と魅力	美濃桃山陶の魅力を紹介するとともに、伝世の名品とその生産者の代表である元屋敷窯跡の出土品をとらえて美濃桃山陶の意匠を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2002	A4	67	470	0.8	1500	300
15	第15回土岐市織部の日/特別展図録 織部の流通圏を探る【東日本】	東日本諸遺跡出土の美濃桃山陶を中心に、その流通の広がりを探り、あわせて他生産地の陶磁器や木製品・金属製品などを紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2003	A4	130	700	1.3	1500	350
16	第16回土岐市織部の日/特別展図録 織部の流通圏を探る【西日本】	前年に続き、西日本諸遺跡出土の美濃桃山陶を中心に、その流通の広がりを探り、あわせて他生産地の陶磁器や木製品・金属製品などを紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2004	A4	108	600	1.1	1500	350
17	第17回土岐市織部の日/特別展図録 織部様式の成立と展開	伝世品に窯跡出土資料を加えて展示し、美濃桃山陶の魅力とともに、織部のもつ最大の特徴である「見て楽しい器」が登場するまでの様相と、その意匠の展開を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2005	A4	90	510	0.9	1500	350
18	第18回土岐市織部の日/特別展図録 天下人とやきもの	織田信長・豊臣秀吉・徳川家康という天下人が生きた時代のやきものにスポットを当て、彼らと関わりが深い遺跡からの出土品を通して、消費地におけるやきものあり方を紹介します。	土岐市美濃陶磁歴史館	2006	A4	91	530	0.9	1500	350
19	第19回土岐市織部の日/特別展図録 一ポスト織部の時代 一元和・寛永の茶陶	愛蔵されてきた伝世品、美濃窯及び各地の都市遺跡からの出土品を展覧し、織部の時代からポスト織部の時代への茶陶の変化を「使い手」と「作り手」の視点で展覧する構成で紹介いたします。	土岐市美濃陶磁歴史館	2007	A4	91	520	0.9	1500	350
20	第20回土岐市織部の日/特別展図録 桃山時代の茶陶生産 一唐津・高取・萩・備前・伊賀・美濃一	桃山時代から江戸時代初期に茶陶を生産した唐津・高取・萩・備前・伊賀・美濃といった各生産地の窯跡から出土資料を展覧し、それぞれの製品の特徴や茶陶生産のあり方を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2008	A4	93	540	1.0	1500	350
21	第21回土岐市織部の日/特別展図録 遺跡にみる茶の湯とやきもの	室町時代から安土桃山時代にかけてみられる茶の湯のやきものに対する価値観の変遷について、武家屋敷跡や町屋跡など各地の遺跡から出土した資料をもとに紹介いたします。	土岐市美濃陶磁歴史館	2009	A4	83	490	0.8	1500	300
22	第22回土岐市織部の日/特別展図録 公と武一京と江戸のやきもの文化一	江戸時代の京と江戸の遺跡からの出土品をもとに、公家を中心とした「西のみやこ京」と武家を中心とした「東のみやこ江戸」、それぞれにおけるやきもの文化を比較し、それぞれの価値観などについて紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2010	A4	100	600	1.0	1800	350

No.	書籍名	内容紹介	発行元	発行年	サイズ	頁数	重量 (g)	厚さ (cm)	書籍代 (円)	送料 (円)
23	第23回土岐市織部の日/特別展図録 桃山時代の価値観一九州諸窯の成立と美濃一	肥前など九州諸窯の製品から、桃山時代～江戸時代初期における「武家の価値観(＝好み)」を提示し、同時期の美濃窯の生産のあり方を「桃山時代の価値観」として紹介いたします。	土岐市美濃陶磁歴史館	2011	A4	85	490	0.8	1500	300
24	第24回土岐市織部の日/特別展図録 美濃桃山陶の生産一茶陶の流行と窯場の個性一	16世紀末から17世紀初頭に生産された美濃窯のやきものを通じて、美濃窯の各窯場(久尻地区、定林寺地区、大平地区、大萱地区など)における生産の特徴や違いについて紹介いたします。	土岐市美濃陶磁歴史館	2012	A4	109	530	1.0	1500	350
25	第26回土岐市織部の日/特別展図録 消費遺跡からみる美濃桃山陶 華やかな“うつわ”たちの流行一	16世紀末から17世紀初頭に掛けて生産された美濃桃山陶。この美濃桃山陶の消費状況を、当時の一大消費地である京都と、美濃窯周辺の遺跡から紹介いたします。	土岐市美濃陶磁歴史館	2014	A4	80	480	0.8	1500	300
26	第27回土岐市織部の日/特別展図録 桃山陶を楽しむ一美と技一	美濃桃山陶を中心に、茶碗、水指、花入といった茶陶を取録し、桃山陶の鑑賞のポイントや歴史的な背景、美濃桃山陶の製作技術などをわかりやすく解説しています。	土岐市美濃陶磁歴史館	2015	B5	88	370	0.9	1000	300
27	平成27年度特別展図録 元屋敷窯発掘史 一美濃桃山陶の再発見と古窯跡発掘ブームの中で一	昭和初期に巻き起こる美濃古窯跡発掘ブームの中で、元屋敷窯を文化財として見つめた高木康一(多治見工業学校教諭)と小川栄一(岐阜県史跡名勝天然記念物調査委員)の視点を紹介。元屋敷窯をはじめとした美濃窯跡の出土品と二人の調査の記録から、元屋敷窯が国の史跡に指定されるに至った経緯を紐解く。また、名だたる実業家たちが所有した美濃桃山陶や荒川豊蔵が発見した市の陶片、桃山陶復興により生み出された作品などから、当時の時代背景をわかりやすく解説。	土岐市美濃陶磁歴史館	2015	A4	87	503	0.9	1500	350
28	平成28年度特別展図録 美濃陶祖伝一信長の朱印状と桃山陶一	安土桃山時代、瀬戸から移住した陶工が美濃で窯を開く際に持参した信長の朱印状をはじめ、陶祖開窯の経緯を記した由緒書など、美濃の陶祖にまつわる古文書や窯跡からの出土品などから、美濃の陶祖の軌跡を探ります。さらに、陶祖開窯から400年を経た江戸時代以降の美濃窯の生産者たちが、朱印状や由緒書、陶祖の系図等に意味を見出していった時代背景に迫ります。	土岐市美濃陶磁歴史館	2016	A4	87	506	0.9	1500	350
29	平成29年度特別展図録 お茶と美濃焼	抹茶が禅宗とともに日本に伝来した鎌倉時代から茶の湯が大流行した安土桃山～江戸時代初期までの茶の湯の歴史を、茶陶の価値観の移り変わりとともに紹介。建蓮や青磁などの唐物第一主義から和物志向へと転じ、国内の窯場で桃山陶が誕生する中で、美濃窯における茶陶生産に至るまでの流れをたどります。	土岐市美濃陶磁歴史館	2017	A4	79	454	0.8	1500	300

◇企画展図録ほか

No.	書籍名	内容紹介	発行元	発行年	サイズ	頁数	重量 (g)	厚さ (cm)	書籍代 (円)	送料 (円)
29	土岐市収蔵品図録 I 美濃桃山陶と陶芸復興	土岐市が所蔵するコレクションの中から古陶磁資料、絵画・現代陶芸作品、茶道具、写経など合計126点を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2003	A4	109	600	1.0	1500	350
30	土岐市制50周年記念事業 土岐市収蔵品図録 II 収蔵品にみる美濃窯の歴史	土岐市制50周年記念にあたり、同市が所蔵する陶磁器の打ち発掘調査で出土した資料・寄贈資料・収集資料等より、古代から現代までの美濃窯の歴史を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2004	A4	74	440	0.7	1000	300
31	市制50周年記念企画展 漂一人間国宝 塚本快示一	土岐市制50周年記念にあたり、白磁・青白磁の技術保持者として国の重要無形文化財に指定された同市出身の陶芸家塚本快示(1912-90)の作品を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2004	A4	54	350	0.6	1000	300
32	桃山茶陶への道程 一美濃窯・瀬戸窯一	美濃窯・瀬戸窯の窯跡出土資料を中心に、茶陶生産への取り組みの姿と、窯場にもたらされた技術的・社会的変化について紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2005	A5	48	110	0.4	500	180
33	茶碗	室町時代から江戸時代にかけて美濃窯で生産された茶碗を、各時代の茶碗のもつ魅力とともに紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2007	A4	16	160	0.3	700	215
34	幕末から明治にかけての瀬戸・美濃窯	磁器生産が始まり海外貿易も開始となった瀬戸・美濃両窯で製作された、この時期における御用みや輸出品などの作品を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2008	A4	28	220	0.3	800	215
35	瀬戸の本業焼一桃山陶写しを中心に一	江戸時代中期から後期にかけて瀬戸窯で桃山時代の志野・織部を写した製品が焼かれた。それら写しの製品を生産地及び消費地からの出土品もあわせて紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2009	A4	34	270	0.4	800	300
36	土岐市美濃陶磁歴史館資料集 第1集	平成24年度開催の「土岐市における近代窯業の偉人一熊谷鉄蔵一」展で拝借した資料を、新資料とともに時系列で再整理した。併せて、近代における妻木地区の窯業生産において鉄蔵が果たした役割も考察した。	土岐市美濃陶磁歴史館	2015	A4	37	280	0.4	1000	300
37	塚本司郎の陶芸一白磁・彩磁一	1992年、土岐市無形文化財「白磁・彩磁の技法」の保持者に認定された同市出身の陶芸家塚本司郎(1927-2012)の寄贈作品182点を紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	2015	A4	55	350	0.5	1000	300
38	土岐市の文化財	土岐市内の文化財を、国・県・市指定別に写真を添えて紹介。	土岐市美濃陶磁歴史館	1993	B5	100	410	0.8	1300	300

◇市史資料研究

No.	書籍名	内容紹介	発行元	発行年	サイズ	頁数	重量 (g)	厚さ (cm)	書籍代 (円)	送料 (円)
39	土岐市史 第3巻 ※第1巻・第2巻は完売	土岐市の近代社会史、明治から戦後までを収録。他に、土岐市の文化財、郷土の陶芸家等を掲載。	土岐市	1974	A4	951	2800	7.5	4700	610
40	土岐市史資料研究 II	川戸新道、土岐津駅、下街道その他25点の近世資料を収録。「中央線敷設の経緯の要点」「下街道の石造物の写真資料等」を巻末に掲載。	土岐市教育委員会市史編纂部	2003	B5	72	190	0.5	500	215
41	土岐市史資料研究 III	法制・行政、山論、村政、用水、林野用益、金融、交通(宿駅・助郷等)、宗教関係、書簡、家業経営(各項目1-16点)67点の近世資料を収録。「教育と文芸に寄与した山内徳松校長」鈴木大三著「土岐郡土岐口村民生死について」杉村啓治著を巻末に掲載。	土岐市教育委員会市史編纂部	2005	B5	186	400	1.0	900	300
42	土岐市史資料研究 IV	窯業関係史料67点を収録。「美濃窯業史(江戸時代)の概説」杉村啓治著を巻末に掲載。	土岐市教育委員会市史編纂部	2006	B5	189	410	1.0	900	300
43	土岐市史資料研究 V	街道関係史料(宿駅・助郷・陸上運輸等)61点を収録。「江戸時代の街道と流通」杉村啓治著を掲載。	土岐市教育委員会市史編纂部	2007	B5	209	450	1.3	600	300
44	土岐市史資料研究 VI	村政(村方帳簿・揉め事等)、水争い、村内事件等史料27点を収録。	土岐市教育委員会市史編纂部	2008	A4	129	400	0.8	1000	300
45	土岐市史資料研究 VII	山論、水論関係史料38点を収録。	土岐市教育委員会市史編纂部	2009	A4	123	380	0.8	1000	300
46	土岐市史資料研究 VIII	街道関係史料(下街道筋の高山宿、多いから神谷村までの宿村、中山道の大湫宿や細久手宿の窮状、中馬街道の柿野村等)50点を収録。「下街道と高山宿の継立」「惣助、善右衛門関係文書」「関係地名表」を巻末に掲載。	土岐市教育委員会市史編纂部	2010	A4	129	390	0.8	1000	300
47	土岐市史資料研究 IX	「大湫宿本陣古記録四」(大湫宿が幕末に困窮した様子を示した文書)として綴られた史料34点を収録。	土岐市教育委員会市史編纂部	2011	A4	99	330	0.7	1000	300
48	土岐市史資料研究 X	村方帳簿・村政一件(法令・治安・救恤・村役人関係)としてまとめられた史料26点を収録。	土岐市教育委員会市史編纂部	2012	A4	121	390	0.8	1000	300
49	土岐市史資料研究 XI	13代将軍徳川家定の正室となった「有君様」や「寿明君様」が、中山道を通りて奥入れる際の大湫宿とその近郷の文書や「触」等10点を収録。「土岐市における近代窯業について」高山村の山中友吉・信吉を中心に、「中島茂著」を巻末に掲載。	土岐市教育委員会市史編纂部	2013	A4	111	360	0.7	1000	300
50	土岐市史資料研究 XII	13代将軍徳川家定の正室となった有君や寿明君が、中山道を東下した際、行列を迎える立場にあった街道筋の史料20点を収録。	土岐市教育委員会市史編纂部	2014	A4	101	330	0.6	1000	300
51	土岐市史資料研究 XIII	近世、近代の法令、布告、達を掲載。	土岐市教育委員会市史編纂部	2015	A4	95	295	0.6	1000	300
52	土岐市史資料研究 14	皇女和宮下向に際し、宿所となった大湫宿と細久手宿、助郷村である土岐口村に残された文書の中から、皇女和宮を迎える準備から当日までの資料を収録。	土岐市教育委員会市史編纂部	2016	A4	99	305	0.6	1000	300
53	土岐市史資料研究 15	皇女和宮下向に際し、3万人にも及んだと伝えられるこー行を迎え大湫宿お泊りの事後処理に係る文書を収録。	土岐市教育委員会市史編纂部	2017	A4	103	317	0.6	1000	300
54	鶴里町誌 第1巻		鶴里町誌編纂委員会	1983	B5	263	700	1.6	2000	350

◇現代陶芸展覧会図録

No.	書籍名	内容紹介	発行元	発行年	サイズ	頁数	重量 (g)	厚さ (cm)	書籍代 (円)	送料 (円)
55	第5回日本現代陶彫展'94		土岐市	1994	24×24cm		340	0.6	1000	300
56	第6回日本現代陶彫展'96		土岐市	1996	24×24cm		340	0.6	1000	300
57	第7回日本現代陶彫展'98		土岐市	1998	24×24cm		340	0.6	1000	300
58	第8回日本現代陶彫展2000		土岐市	2000	24×24cm		340	0.6	1000	300
59	第9回日本現代陶彫展2004		土岐市	2004	24×24cm		330	0.6	1000	300
60	第1回ユーモア陶彫展'97		土岐市	1997	24×24cm		260	0.5	1000	300
61	第2回ユーモア陶彫展'99		土岐市	1999	24×24cm		360	0.7	1000	300
62	第3回ユーモア陶彫展'02		土岐市	2002	24×24cm		390	0.7	1000	300
63	第2回現代茶陶展		土岐市	2000	24×24cm		250	0.5	1000	215
64	第3回現代茶陶展		土岐市	2005	24×24cm		240	0.5	1000	215
65	第4回現代茶陶展		土岐市	2010	24×24cm		220	0.4	1000	215
66	第5回現代茶陶展		土岐市	2012	24×24cm		220	0.4	1000	215
67	第6回現代茶陶展		土岐市	2013	24×24cm		220	0.4	1000	215
68	第7回現代茶陶展		(公財)土岐市文化振興事業団	2014	24×24cm		220	0.4	1000	215
69	第8回現代茶陶展		(公財)土岐市文化振興事業団	2015	24×24cm		210	0.4	1000	215
70	第9回現代茶陶展		(公財)土岐市文化振興事業団	2016	24×24cm		211	0.4	1000	215
71	第10回現代茶陶展		(公財)土岐市文化振興事業団	2017	24×24cm		211	0.4	1000	215
72	第13回織部の心作陶展		土岐市	2001	24×24cm		180	0.4	1000	215
73	第15回織部の心作陶展		土岐市	2003	24×24cm		200	0.4	1000	215
74	第16回織部の心作陶展		土岐市	2004	24×24cm		210	0.4	1000	215
75	第18回織部の心作陶展		土岐市	2006	24×24cm		210	0.4	1000	215
76	第19回織部の心作陶展		土岐市	2007	24×24cm		220	0.5	1000	215
77	第20回織部の心作陶展		土岐市	2008	24×24cm		220	0.5	1000	215
78	現代イタリア陶芸展1950-1990	国内巡回展として、佐賀県九州陶磁文化館、滋賀県立陶芸の森陶芸館、土岐市(セラトピア土岐)で開催された展覧会の図録。合計117点の作品を掲載。	佐賀県九州陶磁文化館/滋賀県立陶芸の森陶芸館/土岐市	1993	25×25cm	220	1100	1.8	1500	360
79	土岐市制40周年記念事業 ファエンツァの風展	イタリア・ファエンツァ国際陶芸展で受賞した日本人作家25人の特別展図録。イタリア・ファエンツァ市と土岐市は姉妹都市。	土岐市	1995	A4	104	700	1.2	1500	350

◇美濃の古陶

No.	書籍名	内容紹介	発行元	発行年	サイズ	頁数	重量 (g)	厚さ (cm)	書籍代 (円)	送料 (円)
80	美濃の古陶 美濃古窯研究会会報 No.6	資料紹介:鉄釉磁器徳利/灰釉卵花文平鉢ほか 研究ノート:白粉土についての一史料	美濃古窯研究会	1992	B5	15	70	0.2	400	180
81	美濃の古陶 美濃古窯研究会会報 No.7	資料紹介:美濃焼記念銘資料リスト 研究ノート:御嵩町送木の宮下窯について/柿田馬乗洞古窯の須恵器/美濃の朝鮮人陶工と扶持/美濃陶祖系譜(岩村系)	美濃古窯研究会	1994	B5	76	190	0.6	1000	215
82	美濃の古陶 美濃古窯研究会会報 No.8	資料紹介:美濃記念銘資料集成1/昭和16年3月 岐阜県陶磁器工業組合連合会所属生産者別標示番号(統制番号)/昭和23年1月 岐阜県陶磁器工業組合員工場記号番号	美濃古窯研究会	1999	B5	92	220	0.6	1000	215
83	美濃の古陶 美濃古窯研究会会報 No.9	美濃の須恵器生産/中津川古窯跡/戦国・桃山期の美濃窯/多治見市及び可児市における江戸時代連房式登窯の編年とその製品/明治期における美濃陶磁器生産の一端(ほか)	美濃古窯研究会	2006	A4	104	410	0.8	1300	300